

2024年4月18日

報道各位

住友林業株式会社

こわ もり
共同出資会社「木環の杜」設立、26年3月福島県いわき市に新設工場稼働
～製材・木材加工品の製造で国産材の活用を促進～

住友林業株式会社(社長:光吉 敏郎 本社:東京都千代田区/以下住友林業)など3社の共同出資会社「株式会社木環の杜」(社長:安永 友充 本社:福島県いわき市/以下木環の杜)が2026年3月に新設工場を稼働します。福島県いわき四倉中核工業団地内に工場を新設し、国産スギを中心に製材や木材加工品を製造します。「木環の杜」は住友林業、恒栄資材株式会社(社長:柵木 裕司 本社:東京都渋谷区/以下恒栄資材)、和田木材有限会社(社長:山崎 和昭 本社:福島県いわき市/以下和田木材)の3社が昨年11月に設立。住友林業は経営全般、原木集材や商品販売、恒栄資材は工場管理と集成材製造、和田木材は原木集材と製材工場管理を担当します。国産材の活用を促進し、国内の持続可能な森林経営と地域の木材市場活性化に貢献します。2022年2月に発表した長期ビジョン「Mission TREEING 2030」で掲げる「ウッドサイクル」を回しウッドチェンジを推進するプロジェクトの一つです。

■事業概要

「木環の杜」はいわき市で四倉工場と湯本工場を運営します。

新設する四倉工場はいわき四倉中核工業団地内(事業予定地:区画2-1-1、区画2-3)で、スギの中大径木を主体とした国産材の製材及びこれら製材の加工を担い、主に2×4住宅で利用する構造用製材(ディメンション材)を製造します。今夏を目途に着工、2026年3月に操業開始する計画です。周辺地域での原木需給への影響を考慮しながら段階的に集材量を増やし、年間原木投入量110,000m³を目指します。

湯本工場は集成材の製造事業を営む恒栄資材湯本工場を2024年4月、事業譲受致しました。現在の輸入ラミナ(集成材を構成する板状の材、挽き板)を利用した集成材の製造を引き継ぐほか、国産材を利用した集成材の製造も計画しています。

■事業のねらい

「木環の杜」は輸入材使用比率の高い住宅部材の国産材活用を積極的に進め、その比率を高めていくことがねらいです。特に国産材比率が低いディメンション材の国産材化に取り組めます。国内の新設住宅着工数が減少傾向にあるなかで、国産材使用比率を高め国産原木の需要量を一定量保ち、加えてウッドショックの様な外的要因に左右されず安定的に構造材を供給できる体制を構築します。

四倉工場は主にスギの中大径木を扱う大型工場で、地域の森林資源の更なる有効活用を進め、国産材を安定的に利用していきます。川上の山元や素材生産会社から原木が供給され、川中の製材工場、プレカット工場及び川下の住宅メーカーまで製材品、木材加工品を流通させるサプライチェーンを地域のステークホルダーと協業しながら強化し木材市場の活性化に貢献します。

住友林業は長期ビジョン「Mission TREEING 2030」の中で、木材の付加価値最大化と国産材の利用促進につながる木材コンビナート*の設立を掲げています。鹿児島県志布志市では2022年2月に新工場建設に向けた立地基本協定を締結し、高強度構造材を製造する工場の建設を目指しています。今回の「木環の杜」の取り組みも木材コンビナート設立の一環で、当社が掲げる「ウッドサイクル」の一翼を担い脱炭素化を推進します。

* 木材コンビナート:木材利用から、エネルギー利用、ケミカル利用まで価値を高める木材活用を行い、長期の炭素固定を実現するものです。具体的には持続可能な森林から出材される原木を余すことなく使いきるカスケード利用ならびに低級材や端材の価値の最大化を実現するために、木材加工事業の立ち上げを進めるものです。

住友林業グループは森林経営から木材建材の製造・流通、戸建住宅・中大規模木造建築の請負や不動産開発、木質バイオマス発電まで「木」を軸とした事業をグローバルに展開しています。2030年までの長期ビジョン「Mission TREEING 2030」では住友林業のバリューチェーン「ウッドサイクル」を回すことで、森林のCO2吸収量を増やし、木造建築の普及で炭素を長期にわたり固定し、自社のみならず社会全体の脱炭素に貢献することを目指しています。今後も建築での木材・木材由来素材の利用と他材料から木への代替を促進し、脱炭素化を加速させます。

■スケジュール

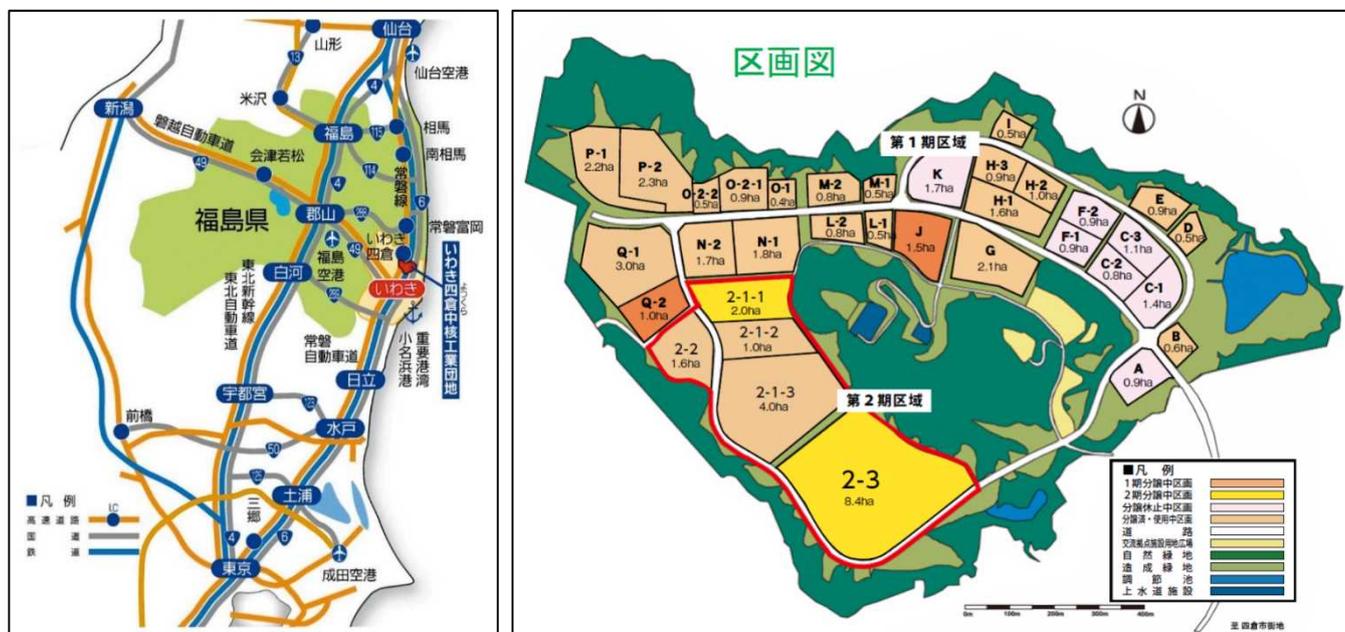
2023年11月1日	共同出資会社「木環の杜」設立
2024年4月1日	恒栄資材湯本工場を事業譲受
2024年7月	四倉工場着工予定
2026年3月	四倉工場稼働予定

■事業地の概要

事業地名称	いわき四倉中核工業団地※ ¹
分譲主	福島県
開発総面積	約127.5ha
事業地面積	約10.4ha（2-1-1区画及び2-3区画の合計）

※1いわき四倉中核工業団地：(独)中小企業基盤整備機構及び福島県土地開発公社の共同事業として開発整備し、2006年(平成18)年度より第1区域、2018(平成30)年度より第2区域の分譲が開始されました。

<いわき四倉中核工業団地地図> (画像提供:福島県)



■共同出資会社の概要

会社名	株式会社木環の杜(こわのもり)／URL: https://www.kowanomori.co.jp/
所在地	福島県いわき市常磐下船尾町杭出作 179-1
代表取締役	安永 友充
資本金	1,250,000 千円
設立	2023 年 11 月 1 日
事業内容	国産材の製材、建築用材の製造、集成材の製造

■事業譲受の工場概要

会社名	恒栄資材株式会社 湯本工場
所在地	福島県いわき市常磐下船尾町杭出作 170
敷地面積	5.65ha
従業員数	37 人

■「木環の杜」の共同出資会社

会社名	恒栄資材株式会社
所在地	東京都渋谷区幡ヶ谷一丁目 9 番 4 号
資本金	50,000 千円
設立	1972 年 1 月 6 日
従業員数	116 人(2023 年 9 月 5 日現在)
売上高	10,254,092 千円(2022 年度決算)
事業内容	構造材、羽柄材等木質構造部材のプレカット、輸入ラミナを使用した集成材製造

会社名	和田木材有限会社
所在地	福島県いわき市小名浜大原丁新地 30 番地
資本金	8,000 千円
設立	1996 年 10 月 17 日
従業員数	9 人(2023 年 9 月 5 日現在)
売上高	246,023 千円(2022 年度決算)
事業内容	福島県産材の構造用製材(スギ、ヒノキ)(100%国産材)の製造、販売

会社名	住友林業株式会社
所在地	東京都千代田区大手町一丁目 3 番 2 号
資本金	55,088 百万円
設立	1948 年 2 月 20 日
従業員数	24,815 人(2023 年 12 月 31 日現在／連結)
売上高	1,733,169 百万円(2023 年 12 月期／連結)
事業内容	森林の経営、バイオマス発電、木材・建材の仕入・製造・加工・販売、戸建て住宅等の建築工事の請負・リフォーム、分譲住宅の販売、不動産の管理・仲介、有料老人ホームの運営及びこれらに関連する事業活動を国内外で展開

以上

≪お問い合わせ先≫
 住友林業株式会社
 コーポレート・コミュニケーション部 佐藤・平川
 TEL:03-3214-2270